## リフレッシュ!かわさき親子保養

コロナ感染症予防の観点から、今プログラムの対象者については、リピーターに限定させていただきます。スタッフは、事前に PCR 検査を受け、陰性であることを確認した者のみがプログラムに参加します。 各回、3日間のプログラム構成や、内容については、感染予防に留意しながら実施いたします。

あおねハウスでは、基本、参加者により自炊をお願いいたします(スタッフは宿泊せず、期間中、一部 プログラム中でのみ食事提供いたします)。必ずしも主催者が用意した計画通りではなく、気象条件の変 化、期間中の過ごし方やプログラム、個別のご事情など、詳細は、参加決定後に参加者のご要望もお聞き し、ご相談しながら進めさせていただくことをどうぞご了承ください。

蔵王山系のふもとに位置する川崎町は約400年前、伊達政宗の命を受け、日本人としてはじめて大西・ 太平洋を渡海した支倉常長ゆかりの地であり、自然豊かなところです。放射能とコロナの疲れから離れ、 のんびり、ゆっくりしたひと時をお過ごしください。ご応募・ご参加お待ちしています。

期 日 1回目 8月20日(金)~22日(日)、2回目 9月18日(土)~20日(月・祝)

宿 泊 「あおねハウス」(宮城県柴田郡川崎町前川手代塚山 2-312)

参 加 費 1家族 3,000円

費 用 プログラム期間中の交通・食事・宿泊費などの経費は原則主催者負担。 参加費のほか、フリータイム時における食事や交通費はご負担をお願いいたします。

募集数1回のプログラムにつき、1家族、ないし、2家族。

2家族の場合、"友人同士"で、かつ、同時に申し込まれた場合、計6名程度まで。 (主催者側で2家族を選ぶものではありません。詳しくはお問い合わせ下さい。)

対 象 放射能汚染地在住、かつ、過去にいずみの保養に参加したご家族に限る(リピータのみ)。

プログラム 1日目 午後、合流。あおねハウスへ。オリエンテーション後、フリー。

2日目 川崎町内で川あそび。スイカ割り。夕食。花火。青根温泉。

3日目 フリー。鍵返却。

(上記は1回目です。オプションで宮城県美術館・八木山動物園、教会などへの案内も可。) 集合・解散(以下いずれのケースも合流後、車での案内、送迎有り。解散地点まで、帰りの送迎も有り。) 公共交通機関利用の場合 白石蔵王駅、または、白石駅(宮城県白石市)。仙台駅。

お車の場合 山形自動車道・宮城川崎IC出口。

応募「いずみ」に必要事項、応募理由を明記してメール、FAX、郵送にてご応募下さい。 ご応募後の連絡にはメールを使用いたします。携帯やスマホの場合、パソコンからのメールを受け取れるよう設定をお願いいたします。

申込締切 7月31日(土)17時必着。

参加者決定にあたっては、応募多数の場合、選考・抽選いたします。

お問い合わせ・申込み 東北教区放射能問題支援対策室いずみ 親子短期保養係

〒980-0012 仙台市青葉区錦町1丁目13-6

Tel/Fax 0 2 2 (7 9 6) 5 2 7 2 E-mail izumi@tohoku.uccj.jp

協 力:川崎町のみなさま、いずみ愛泉教会

## 《参考》宿泊施設など



あおねハウス屋内外での空間 放射線量は、以下のとおりです。 (2021年5月測定時。各数ヵ所。)

屋内 0.03~0.05 μS v/h 屋外 0.04~0.07 μS v/h

(屋外は地表面も含む。天候:晴れ。)

あおねハウス外観



リビングルーム

ウッドデッキテラス



町内を流れる沢

町内の小学校にあるトーテムポール